

◆肉用牛肥育経営安定特別対策事業(牛マルキン)の補填金単価◆

○ 平成 29 年 10 月期～12 月期の各月において、交雑種、乳用種の発動(補填)があります。

1 平成 29 年 12 月期の補填金単価 (確定値)

(単位：円)

区 分	肉専用種	交雑種	乳用種
粗収益 (A)	1,338,037	712,200	438,443
生産コスト (B)	1,223,301	749,729	465,037
差額 (C) = (A) - (B)	114,736	△37,529	△26,594
機構が算定の補填金単価 (C) × 0.8 (100 円未満切り捨て)	—	30,000	21,200
1 頭当たり交付単価	—	30,000	21,200

2 平成 29 年 10 月期及び 11 月期の補填金単価確定

(単位：円)

月別	項 目	肉専用種	交雑種	乳用種
10 月期	粗収益 (A)	1,200,504	649,890	439,505
	生産コスト (B)	1,189,075	740,775	489,443
	差額 (C) = (A) - (B)	11,429	△90,885	△49,938
	補填金単価(確定値) ① (C) × 0.8 (100 円未満切り捨て)	—	72,700	35,300
	概算払単価 ②	—	68,700	31,300
	精算払単価 ①-② (追加払交付)	—	4,000	4,000
11 月期	粗収益 (A)	1,278,570	666,568	440,975
	生産コスト (B)	1,204,408	741,668	470,461
	差額 (C) = (A) - (B)	74,162	△75,100	△29,486
	補填金単価(確定値) ① (C) × 0.8 (100 円未満切り捨て)	—	60,000	23,500
	概算払単価 ②	—	56,000	19,500
	精算払単価 ①-② (追加払交付)	—	4,000	4,000